

平成21年2月12日

各位

上場会社名  
代表者  
(コード番号  
問合せ先責任者  
(TEL

株式会社 タチエス  
代表取締役社長 樽見 耕作  
7239)  
取締役常務執行役員 野上 義之  
042-546-8117)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年11月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

## 平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	238,000	2,200	3,300	1,300	41.87
今回発表予想(B)	218,000	100	△1,800	△5,200	△167.49
増減額(B-A)	△20,000	△2,100	△5,100	△6,500	———
増減率(%)	△8.4	△95.5	—	—	———
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	265,200	3,605	3,914	2,111	68.01

## 平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	133,000	1,100	1,700	500	16.11
今回発表予想(B)	122,000	0	450	△3,600	△115.96
増減額(B-A)	△11,000	△1,100	△1,250	△4,100	———
増減率(%)	△8.3	△100.0	△73.5	—	———
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	146,020	2,216	2,571	1,454	46.84

## 修正の理由

今後の見通しについては、世界的な不況が進行する中、世界規模での自動車販売の不振とそれに伴う在庫調整により自動車の生産台数は更に減少することが予想され、自動車業界全体を取り巻く環境は、未曾有の極めて厳しい状況にあります。

このような状況の中、当社グループは、この難局を乗り越えるべく来期以降を見据えた合理化等の諸施策を大胆かつスピーディーに実行してきておりますが、平成21年3月期通期の業績見通しにつきましては、今までに経験のない程の急激な減産影響により、連結及び個別ともに減収が見込まれます。

また、利益面につきましては、減収の影響に加え、個別において投資有価証券評価損等及び希望退職者の募集(平成21年1月23日公表)に伴う一時費用の発生が見込まれ、更に連結では、国内関連会社の業績悪化及び海外子会社での為替差損の発生等により、連結及び個別ともに前回公表した業績予想を下回る見込みであります。

(注)上記予想は、当社が現時点において合理的と判断した一定の前提に基づき算出したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想と大きく異なる可能性があります。

以上